

# 読書歌壇

【評】『狭き門』を読む  
静岡市 柴田 和彦  
ほのめき雨に碧き灯ともしつづ電信柱も芽吹かんとせり  
垂水市 岩元 秀人  
無口だが皆勤賞のさっちゃんば孫七人に曾孫が二人  
東京都 青木 公正  
まっすな道を帰ろう昼月がいもつのように  
ついて来るから  
浜北市 藤田 亜耶  
歌壇短歌に声たて笑う我を見て「いいね母ちゃん楽しんで」と夫  
鹿嶋市 櫻村 則子  
おかえりなさい セコムの声にむかえられだあれもない家に帰り来 我孫子市 湯沢 遥子  
一筋の雪解け水がチロロチロロと急ぎ足して春が近づく  
山形市 柏屋 敏秋

【評】亡き夫は吉川英治のファン。全集を持って愛読した。一ページごとに指の感触が残っているように感じられる。ではあるけれど、思い切った処分すること。仕方がないのだ。前うしろに子どもを乗せてママチャリがそのけそこのけ追いついてゆく。町田市 谷川 治  
【評】自転車の前と後ろに幼子をのせて、元気がいいママが行く。思わず道をあけるといふ場面。がんばれママ、応援してるよ。  
文学の劣等生のまま老いてアンドレ・ジイドの『狭き門』を読む  
静岡市 柴田 和彦

【評】『小池 光選』  
東大阪市 池田 健一  
【評】『小池』というものが聞かなくなったが、昔の手紙をよくこれを見て叱られたものだ。布団を背負わされて近所を歩かせられたというエピソードが泣かせる。ああ、はるげき昭和と夫の指のめくる感触知っている吉川英治の全集処分  
武蔵野市 松本みよ子  
【評】亡き夫は吉川英治のファン。全集を持って愛読した。一ページごとに指の感触が残っているように感じられる。ではあるけれど、思い切った処分すること。仕方がないのだ。前うしろに子どもを乗せてママチャリがそのけそこのけ追いついてゆく。町田市 谷川 治

## 小池 光選

【評】『栗木 京子選』  
和歌山市 辻 旬  
【評】『栗木』  
和歌山市 辻 旬  
【評】『栗木』  
和歌山市 辻 旬

【評】『栗木 京子選』  
和歌山市 辻 旬  
【評】『栗木』  
和歌山市 辻 旬  
【評】『栗木』  
和歌山市 辻 旬

【評】『栗木 京子選』  
和歌山市 辻 旬  
【評】『栗木』  
和歌山市 辻 旬  
【評】『栗木』  
和歌山市 辻 旬

## 栗木 京子選

【評】『依 万智選』  
大阪市 原 拓  
【評】『依』  
大阪市 原 拓  
【評】『依』  
大阪市 原 拓

【評】『依 万智選』  
大阪市 原 拓  
【評】『依』  
大阪市 原 拓  
【評】『依』  
大阪市 原 拓

【評】『依 万智選』  
大阪市 原 拓  
【評】『依』  
大阪市 原 拓  
【評】『依』  
大阪市 原 拓

## 依 万智選

【評】『黒瀬 珂瀾選』  
東京都 関根ともみ  
【評】『黒瀬』  
東京都 関根ともみ  
【評】『黒瀬』  
東京都 関根ともみ

【評】『黒瀬 珂瀾選』  
東京都 関根ともみ  
【評】『黒瀬』  
東京都 関根ともみ  
【評】『黒瀬』  
東京都 関根ともみ

【評】『黒瀬 珂瀾選』  
東京都 関根ともみ  
【評】『黒瀬』  
東京都 関根ともみ  
【評】『黒瀬』  
東京都 関根ともみ

## 黒瀬 珂瀾選

◇投稿規定◇ はがき1枚に未発表の1作品。住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記。◇他の媒体、選者への二重投稿は厳禁です。選者が添削することもあります。〒103・8601、にほんばし蔵前郵便局留、読書歌壇(俳壇、○○先生(希望選者名)係または読書新聞オンラインから ◇毎週月曜日に掲載 右の影絵はさくら